

# 彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和 5 年 4 月号

## ご入学・ご進級おめでとうございます

令和 5 年度が始まりました。保護者の皆さま、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。1 年生 32 名を迎え、新たなスタートをきりました。

この度、4 月 1 日付で校長として赴任いたしました佐伯 穂高（ひでたか）でございます。私は、富田林市の教員から大阪府教育庁へと異動し、その後、大阪府教育センター、再び大阪府教育庁での勤務を経て、7 年ぶりに富田林市へ戻って参りました。どうぞよろしく願いいたします。

今回、富田林市へ戻ってくると、多くの方々から「お帰りなさい。」という言葉をかけていただきました。その度に、ほっとして心があたたかくなるとともに、やる気がわいてきました。やはり、ほっとできる居場所があれば、前向きにがんばろうという気持ちになれることを実感しています。

子どもたちにとっても、ほっとできる居場所があれば、安心して自分の力を発揮できるはずです。そして、自分のことを認められることが、自信を持って様々なことに前向きに取り組む力につながっていきます。そのために、子どもたち一人ひとりのことをしっかりと把握し、きめ細かく適切な支援をすること、そして、あたたかい集団作りを進めていくことが必要だと考えます。

学校に行くのが楽しい。友だちと遊べて楽しい。知らなかったことを知って楽しい。わからなかったことがわかって楽しい。そのような子どもたちをはぐくむために、教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭におかれましても、ご理解、ご協力くださいますよう、どうぞよろしく願いいたします。

4月23日は何の日？



「子どもの読書活動の推進に関する法律」では、4 月 23 日を「子ども読書の日」とすることが定められています。（『ロミオとジュリエット』等を書いたシェイクスピアと『ドン・キホーテ』を書いたセルバンテスの命日であることが関係しているそうです。）

子どもがおうちの方に読み聞かせをしてもらったり、絵本を見たり、本を読んだりすることは、言葉を学んだり、表現する力を高めたり、想像する力を豊かにしたりする等、子どもたちが社会にでるために必要となるものを形作ります。

「子ども読書の日」にちなんで、ご家庭でも子どもさんと一緒に絵本や本と親しんでみませんか？

